

第4期身延町行政改革推進委員会

平成26年度第1回委員会 会議録

- 開催日 平成26年7月24日（木）
○場 所 身延町役場本庁舎第1会議室
○出席者 委員： 渡邊一郎 鴨狩ルリコ 川崎美香
土橋一彦 野中正英 佐野政人
望月 武 高橋 完

以上8名

- 望月仁司（町長）（行政改革推進本部長）
事務局：樋川 信（総務課長）
行政改革担当 深沢教博リダ - 望月 恵

以上4名

欠席委員：佐藤亜由美

★19時22分 定刻前であるが、出席予定者全員が着席したので総務課長の進行により委嘱式開式

- ・委嘱状交付
- ・望月仁司町長挨拶

★委嘱式に引き続き、第1回委員会開会

- ・自己紹介
- ・会長選出
出席委員から、再任2名のどちらかに会長をお願いしたいという意見があり、渡邊一郎委員が全会一致で会長に選出された。
- ・渡邊会長挨拶
- ・会長職務代理者の指名
渡邊会長から、鴨狩ルリコ委員が職務代理者に指名された。
- ・鴨狩職務代理挨拶

★これより会長が議長となり進行

★報告等を事務局から行う

- ①情報公開と委員に係る個人情報について（資料1）
- ②行革に係る経過と今後の予定（資料2）（資料3）（資料4）

★審議

○「行政改革実行プラン」第1次改訂版策定について、事務局から内容説明。

○質問・意見

【委員】 P1「庁内消耗品費の削減を図る」とある。見やすさを優先したのかもしれないが本日の資料に両面印刷になっていない資料がある。

【事務局】 今後の資料作成時はなるべく両面印刷をする。

【委員】 P3「分かりやすい財政情報の公表」とある。『町の予算の使い道』を見たが、素人にはやはり分かりづらい。特に特別会計の赤字がわからなかった。特別会計の赤字の内容を教えてほしい。

【事務局】 次回の委員会で、資料を用意して説明したい。

【委員】 別表3について。

町の施設全体でどの位お金がかかっているのか等、トータルで見ることができる表があると分かりやすいと思う。

【事務局】 次回の委員会時には作成してお示しする。

【委員】 町内の施設だけをまとめたPR用ビデオ等は作成してあるのか。宿泊施設の全室にPRビデオを流せば、観光客が映像を見て、ついでに寄っていかうと思うかもしれない。

単独でのPRだけでなく、宿泊施設とタイアップする等、集客方法の検討を。

例) 遅沢スポーツ広場で大会を開催し、下部ホテルに宿泊、翌日は身延山観光をしてもらう・・・など。

【事務局】 町内施設をまとめたものは、町の観光パンフレットにはある。また、各観光施設に『生涯学習課の施設コーナー』を設けた。ビデオやDVD等は作成していない。新しい発想だと思う。

新しい手法をどんどんご提案いただきたい。

【委員】 自主財源の確保に太陽光発電、風力発電を取り入れようとしている自治体があるとの新聞記事を見た。身延町ではそのような予定はあるか。

また、何か積極的な自主財源の捻出方法で考えていることはあるか。

【事務局】 数年前に検証した結果、本町に一番適している発電は太陽光発電であると結論がでた。

太陽光発電は、身延福祉センターに設置するが、今現在大々的に行っているものはない。

自主財源の捻出については、各担当課で現在模索中。

【委員】 「基金残高」について説明を。

【事務局】 財政調整基金や目的基金など、本町の基金は10以上あるが、基金は何かあった時の為のもの。

内容の詳細については、資料が必要。

【委員】 町の借金を一部でも基金から返済することはしないのか。

【事務局】 P7「地方債残高の抑制」のとおり、昨年度は繰上償還3件762,628,000円実施した。これは、減債基金（起債を返すための基金）を使った。

【議長】 今回再任するにあたり、まだ行ったことの無かった町の施設に何か所か行ってきた。皆さんも機会があったらぜひ足を運んでみてほしい。

○第2回委員会に向けての質問シートの説明（事務局）

質問シートの提出方法、期限の説明。

次回は質問シートの回答をする形で、会を進めていくことを確認。

★鴨狩職務代理から閉会のあいさつ。

★次回は8月4日（月）19時30分

21：35 散会